

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」富塚校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	4	0	・パーテーションで区切られているが、声が聞こえて騒がしいことがある。限られたスペースのため、周りに迷惑を掛けないように配慮している。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	1	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	1	・移転に伴いエレベーターを使用できるようになったが、トイレに段差があるなど全てが整ってはいない。声掛けで注意を促している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	・朝礼などで、各子どもにとってどんな支援が適切か話し合っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	・利用者人数の増加で対応しきれっていない。モニタリングの期間を3ヶ月から6ヶ月に延長し対応している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	・担当を固定せず、複数人で支援することで、全員の意見を取り入れやすくしている。 ・ミーティングを通して職員で話し合いながら決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	・利用者の状況に応じてその都度変更している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	・宿題が終わるよう話し合ったり、利用者にも声をかけたりして意識させている。 ・長期休暇は、先を見通して早めに課題が終わるように支援している。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	0	・ 集団活動日は少ないため、希望者のみとなっている。 ・ 2ヶ月に1回くらいの割合でイベントを実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	1	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	0	・ 支援終了後は時間の確保ができないため、翌朝の朝礼時に申し送りしている。 ・ 緊急なことは都度伝えている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	1	0	・ 定期的には行えていないため、今後の課題とします。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	1	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	3	1	・ 行事予定はホームページから印刷している。また、保護者や子どもとの会話から情報を得ている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	1	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	2	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	4	1	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	0	・ 外部研修に参加し、事例検討やグループワークを行なっている。 ・ 必要なケースのみ連携している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	6	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	3	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	1	・相談を受けた場合のみ対応。 ・ペアレント・トレーニングはなし。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	0	・年に数回ママカフェを開催し、保護者に必要な情報を提供したり保護者同士が交流したりする場となっている。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・概ね務めている。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	1	・ブログや壁掲示での発信。 ・会報では無いが、保護者や子どもに知らせたいことは玄関などの目につく場所に掲示している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	5	・個人情報保護のため基本的には行っていない。
	非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0
③9		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	・毎月1回実施している。 ・どの子どもも満遍なく訓練に参加できるように計画的に行なっている。
④0		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	
④1		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	0	・身体拘束を必要とする利用児はいない。
④2		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	5	・利用時間中に食べ物を提供はしていない。飲料は水筒の持参を依頼している。
④3		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」富塚校

保護者等数（児童数）： 92 回収数： 43 割合： 47%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	38	5	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	38	5	0	・先生による。 →職員間で対応に差が生じないように研修を行なっていきたいと思う。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	17	3	・充分満足していますができれば先生方がどのような資格と経験がありどのような研修を受けていらっしゃるか知りたい気持ちがあります。 →個人情報の観点から、公には公開できませんが、質問をいただけたら答えられる範囲で個別にお答えしたいと思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	41	1	1	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	26	16	1	・学習の内容を例えば授業に沿ったないようにする、本人のペースで取り組むなど、明確にして、その日その日の課題を決めて行けるといいと思います。持ってきたものをやる、持ってなければプリントを出してくださるというのはありがたいのですが、目的や目標が見えづらいかなと思います。学習の習慣をつけるということならいいのですが、授業で困らないように力をつけるとか、テストの点数をあげるとか、きらりに通う上での目標があるといいです。 →利用者によってきらりに求めるものが違うため、個別に対応していきたいと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	19	15	・勉強（学校の授業）の助けの為に通っている為、交流目的ではないのでどちらとも言えないです。 →利用者によってきらりに求めるものが違うため、個別に対応していきたいと思います。

保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40	3	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	4	0	・いつも様子を教えていただけるので安心して通所させられます。 →ありがとうございます。これからもご家庭ときらりでお子さんの情報を共有していきたいと思いを思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	12	0	・悩んだ時に相談に乗って頂き、とても救われました。 →ありがとうございます。これからもご心配なことがありましたらお気軽に声をお掛けください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	32	9	2	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	36	7	0	・今のところ苦情はありませんのでどちらとも言えないにしました。 →ありがとうございます。お気づきの点がございましたらお気軽にご相談ください。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39	4	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	13	2	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	41	2	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	34	7	2	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	37	5	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	30	13	0	・子どもが「きらり」に通うことを楽しみにしています。 ・通うのがすごく楽しいようで、にこにこして通所するので嬉しいです。 →ありがとうございます。これからもお子様にとって親しみのある場所であるように努力していきたいと思いを思います。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	33	10	0	・先生、スタッフの皆さんがとても良くしてくれ、親身になってくれてありがたいです。学校

					<p>の授業でついていけないところをしっかりとわかるように教えてくれるので助かっています。</p> <p>・週1回という少ない時間の中でしっかり息子のことを見てください、支援していただけています。親の話も時間をとって聞いてくださりとても感謝しています。</p> <p>→ありがとうございます。これからも一人ひとりのお子様に合わせて支援をしていきたいと思ひます。</p>
--	--	--	--	--	--

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。